

(仮) 諏訪湖周自転車活用推進協議会の設立に向けて

R3. 3. 1 諏訪建設事務所

目 的

- ・ 諏訪地域に住み、働き、集うすべての人々が、多様な目的に身近な交通手段として、自転車を安全で快適に利用できるよう、自治体や各種団体、民間事業者が連携して、自転車活用のためのハード・ソフトのネットワーク構築や観光振興等の推進を図り、以て地域活力の向上に寄与することを目指す。
⇒まずは、「諏訪湖周サイクリングロード」の活用について関係者と協議する場とする。

協議事項

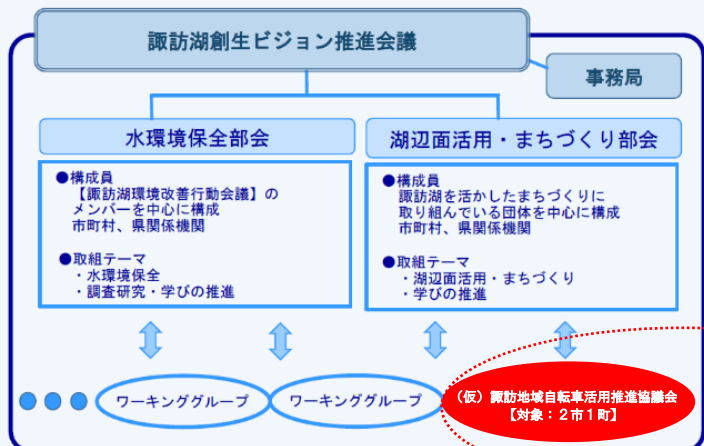
- ① 自転車活用のためのネットワーク構築について
- ② 安心安全で健康的な自転車活用推進
- ③ 自転車を活用した観光振興等

協議会の位置付け

4 推進体制

諏訪湖創生ビジョンより抜粋

- ・ 県、市町村、諏訪湖に関わる取組をしている団体や企業等のほか、個人も参加できる「諏訪湖創生ビジョン推進会議」を立ち上げ
- ・ 部会を設けてテーマごとに議論するとともに、具体的な事業についてはワーキンググループを立ち上げて機動的に取組を推進
- ・ 諏訪湖創生ビジョン推進会議において、それぞれの団体等が行う取組の進捗状況等を把握して関係者間で共有するとともに、住民の皆様にも広く公表し、より効果的な取組を検討



諏訪湖周3市町(諏訪市、岡谷市、下諏訪町)において、

- ・ 諏訪湖周の自転車ネットワーク
- ・ 自転車を活用した観光振興等

について、関係者と協議・検討する場を設ける。

◎まずは、諏訪湖周サイクリングロードのルールづくり

※協議した案件は、部会及び推進会議へ諮る。



ゆくゆくは、八ヶ岳エリア3市町村(茅野市、富士見町、原村)を含めた諏訪地域の組織としていきたい。

八ヶ岳エリア
【対象：1市1町1村】

今後の流れ

- ・ R3年度当初に協議会を設立。
- ・ 当面間は、ルールづくりについて協議する。(公表目標はR3年度末)
- ・ ルール決定後は、諏訪湖周の自転車ネットワークの検討やサイクリングロードを観光面等でどのように活用していくか協議する。
⇒その後、八ヶ岳エリアを含めた諏訪地域の自転車活用推進を協議する。
- ・ 将来的には、しまなみ街道やビワイチのように民間が主体となって協議会を運営できるようにしたい。